

事務事業名		市政功労者表彰事務			会計	一般会計						
H27担当課等名		秘書課		H27係等名	秘書係		H26係等名	秘書係				
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			事業種別	経常	開始	S42	終了	
		施策	91	市民参画による協働の促進								
目的	対象(誰・何を)	市政に貢献した人				対象指標	指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	市として感謝の意を示す					市政功労者(件)		54			
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じる市民の割合										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	受賞者(件)			30	54	40	30				
	定性目標											
事業概要	市政功労者に対して功労を称えるため、表彰状または感謝状を授与する式典を開催するもの											
事業内容					名称			活動指標				
26年度事業内容	市政功労者表彰 (1) 表彰式期日 10月1日実施 (2) 被表彰者調査 (3) 市政功労者審査委員会				市政功労者表彰者			54件				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		566	980	969	860							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		566	980	969	860							
人件費計(千円)②		1,073		1,073								
正規職員所要時間		300		300								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		1,639	980	2,042	860							
事業内容・目標達成状況の振り返り	市民協働を推進する観点から表彰規則の見直しを行ったことにより、昨年度より多くの市政功労者に対する感謝の意を表すことができた。											
改革改善の考え方	①問題点	産業経済部による長寿企業顕彰事業と同時開催となったため、費用分担を検討する必要がある。										
	②改革提案	平成27年度開催時から、産業経済部(産業振興課)と事前協議を行い、開催費用を分担する。										